

## 2月の学校生活から

### オリンピック 市橋有里さん 訪問授業

2月9日（水）に、元マラソン選手で、1999年世界陸上競技選手権セビリア大会銀メダリスト、2000年シドニーオリンピック出場の市橋有里さんが本校を訪問し、5・6年生に、夢に向かって努力することの素晴らしさについて講演をしました。



### 代表委員会・くすのき会議 オンラインで実施

感染症拡大防止対策のため、2月4日（金）の6校時に、初めての試みとしてタブレット端末を使用したオンライン方式で、3年生から5年生の全員参加型の代表委員会を行いました。（内容は「卒業生を送る会」）  
また、2月9日（水）には、くすのき会議を行いました。会議に参加して下さった薬剤師の森さんやPTA委員さんからは、子どもたちがオンラインでつながり熱心に意見交換する姿に感心されていました。



### 「子ども・学校を見つめて～児童支援専任だより～」 児童支援専任 森 洋介

先日、本校では、澤口ゆりあ学校カウンセラーによる「心の教育」が行われました。子どもたちは、ネットやゲームと上手につき合う方法と、それに関連して、不安なことがあればすぐに相談し解決していく大切さを学びました。ぜひ、学んだことをお子様から聞き、SNSの利用ルールやテレビの視聴時間について、ルールを確認してください。

今、世の中では、ITに関する言葉がとても多く使われています。「タップ」「スワイプ」など操作に関する言葉から「アプリ」「サイト」「アップデート」「データ保存」「テザリング」などIT機能に関する言葉まで、子どもたちの会話の中からも聞こえてきます。おそらく、家庭の中での会話でも多く聞かれるのではないのでしょうか。

その中で「今の言葉は何の意味かな。」と、疑問に思った経験のある方もいるかと思います。特に、子どもたちが楽しんでいるゲーム、そこで使われている用語にはそのゲーム特有の言葉も多いかと思います。ぜひ、お子様に言葉の意味を聞いてみてください。意味を聞くことで、お子様が今、関心をもっていることに話が広がることもあります。逆に、トラブルにつながる意味を含んでいる場合もあるかもしれません。使っている言葉の意味を正しく知ることは、トラブルの未然防止の第一歩です。前述のSNSの利用ルールの確認とともに、ご家庭でのお声かけよろしくお願ひします。